



次代の扉をひらく!

2015.11

中塚周一事務所
〒713-8125 倉敷市玉島勇崎1044-4
発行 TEL 086-528-0319
印刷 株式会社玉島活版所

第 9 号

中塚周一県政ジャーナル

ブリッジ — 地域と県政を結ぶ架け橋 —

BRIDGE



ごあいさつ



平成27年4月の岡山県議会議員選挙において3期目の当選をすることができました。

3期目のスタートの年は、地域振興・防災・環境対策特別委員会の委員長として、より一層、地域振興策や防災対策の充実に向けて研究と対策に取り組んでいるところでございます。

また、少子高齢化による人口減少社会がさげばれる中、国においては「地方創生」や「1億総活躍社会」などの政策が掲げられました。まさに県民一人ひとりの活躍により、それぞれの地方が持つ優位性を高めることで、これからの地方の輝きを創っていこうという動きです。

私は「一人ひとりの活躍」とは、子どもから大人、女性も男性も、皆が同じ力をもって努力するということとは違うと考えます。ひとこと言えば「調和」。個々に違っている多くの人々が協力関係を保ち、それぞれが違った存在、役目でありながら、全体として調和がとれている状態のこと。それぞれに違う人々が、それぞれの個性を、それぞれの場所で活かせることで、素晴らしい輝きを放ち、何事にも動じない堅固な地方へと創生できるのではないのでしょうか。

その思いを持ちながら3期目も地域の皆様と県政との懸け橋として邁進してまいります。

岡山県議会議員 中塚周一



中塚周一 年間活動報告 2015年4月～10月

2015年																																							
4月				5月					6月								7月							8月															
16日	27日	8日	11日	15日	19日	20日	22日	27日	29日	3日	4日	7日	9日	11日	15日	18日	23日	24日	25日	26日	30日	1日	2日	4日	7日	9日	12日	15日	16日	28日	3日	6日	12日	19日	20日	26日	27日	28日	
岡山県議会議員選挙当選証書授与式	後楽園春の園遊会	岡山県議会全員協議会	自民党県議団総会	岡山県議会臨時会	岡山県議会委員長会議	総務委員会・備中県民局事業説明会	地域振興防災環境対策特別委員会	倉敷市期成会合同総会	総務委員会	総務委員会・自民党県議団総会	地域振興防災環境対策特別委員会	自民党岡山県連合同会議・自民党青年局全国一斉街頭活動	自民党会派視察研修	岡山県議会6月定例会	岡山県議団総会・自民党総務部会	自民党青年局役員会・北朝鮮拉致解決議員連盟	自民党政務調査会	自民党県議団総会・自民党総務部会	自民党青年局役員会・湯郷ベル／シャラム県議団サポーターズ	スポーツ振興議員連盟	武道振興議員連盟	武道振興議員連盟	岡山県看護連盟五十五周年記念式典	総務委員会・フリーゲートトレイン導入議員連盟	地域振興防災環境対策特別委員会・児島湖議員連盟	自民党県議団総会	総務委員会県内視察	県政懇談会	総務委員会・安全安心議員連盟	総務委員会県内視察	JFEスチール倉敷製鉄所視察	総務委員会県外視察	総務委員会	協議会懇談会	社会福祉振興議員連盟―社会福祉法人経営者協議会懇談会	南米岡山県人会周年記念訪問	岡山県議団総会・自民党青年局幹事会研修	地域振興防災環境対策特別委員会	総務委員会・自民党県議団総会・自民党青年局幹事会研修



▲岡山県議会議員選挙当選証書授与式



▲伊東倉敷市長、栗山浅口市長、片岡総社市長と



▲岡山シーガルズ県議会サポーターズ総会



▲高梁川架橋工事視察



▲国道2号玉島・笠岡道路

NEXT GENERATION



県内視察

地元には力が
入ります!!



▲夢百笑

赤磐市まちづくり夢百笑運営協議会(中山間地域対策)をはじめ、瀬戸内市仲崎邸(古民家活用プロジェクト)などを視察。夢百笑では地域住民が主体となって、交通、買い物、住民交流などの促進を図っています。



▲矢掛屋

矢掛屋(矢掛町)を視察。「人を呼び込む、人に滞在してもらい、人が活躍できる、人を育てる」という地域活性の大切なキーワード。それぞれの地域、個人でその実践が輝いています。



▲JFE スチール倉敷製鉄所視察

玉島ハーバーアイランド▶

水島コンビナート・玉島ハーバーアイランドは、岡山県にとって、産業振興の重要な役割を持つエリアです。企業が操業しやすく立地メリットのある港湾環境の整備を進めていかなければなりません。



▲真庭市 バイオマス発電所

木材を燃料としたバイオマス発電所。林業の活性とともに地方創生のモデルとしても注目されている。



▲燃料用木質チップを手にとってみる



▲自民党青年局幹事会講演

自民党岡山県連青年局幹事会での勉強会。桐野産業労働部長より産業振興策やデスティネーションキャンペーンなどについてご講演いただきました。

岡山の 創る



▲地域公共政策セミナー

県議会では、地域公共政策セミナーを開催しています。岡山大学法学部の中富公一先生による「日本国憲法の基本問題」。



▲認知症予防塾

少子高齢社会において「自助・互助」によって健康寿命を延ばすことが大切です。地域の皆さんとともに認知症予防を実践。



▲老施協 21 世紀委員会で挨拶

高齢者介護、障がい者福祉、児童保育・養護など多岐にわたる福祉行政。社会福祉関係振興議員連盟事務局長として現場の声を拾います。

※県議会等の主な公務のみを掲載

9月							10月													
7日	10日	15日	16日	17日	18日	25日	28日	29日	2日	5日	7日	8日	9日	13日	15日	19日	21日	23日		
岡山県議会9月定例会	自民党青年局役員会	自民党総務部会	自民党政務調査会	自民党議員団総会	神道議員連盟講演会・自民党議員団総会	自民党議員団総会・意見交換会	社会福祉振興議員連盟「県保健福祉部	地域振興防災環境対策特別委員会	自民党青年局岡山大学病院視察・地域振興防災環境対策特別委員会	総務委員会	自民党議員団総会	秋季戦没者慰霊祭	体懇談会	岡山県経済活性化議員連盟「岡山県経済6団体懇談会」	地域振興防災環境対策特別委員会県内視察	日本女性会議開会式	日本保育推進連盟岡山県支部役員会	総務委員会・地域振興防災環境対策特別委員会	地域振興防災環境対策特別委員会県外視察	玉島ハーバーアイランドマリンタワー／日本エアロフォーシ視察



開通式



▲佐野俊二岡山大学医学部心臓血管外科教授と



▲周一杯ゴルフ大会

ERATION

走り続ける中塚周一

「県民の安全安心」のために

所属委員会

常任委員会「総務委員会」
特別委員会「地域振興・防災・環境対策特別委員会」



▲青年局で岡大病院視察

岡山大学病院を視察。ICUが58ベッドあり全国1、2位を誇ります。手術室にしても、その広さや設備など同様です。岡山県には全国に誇れる医療環境があるのです。

未来を
ため

地域振興
防災対策



岡山のために
日々勉強!!

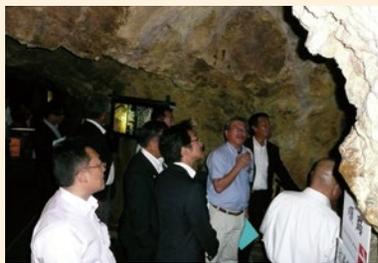


▲八幡保育園で

出産・子育て環境や、次代を担う子どもたちの健全育成も現場を見ながら発信していきます。

県外視察

新潟県



▲佐渡金山

佐渡市における交流定住施策や地域おこし協力隊の実施状況、ならびに佐渡金銀山の世界遺産登録に向けての動きや地域資源を活かしての振興について伺いました。



▲山古志村で震災状況を視察

山古志(村)や「きおくみらい長岡震災アーカイブセンター」で中越地震震災当時の様子や対応、復興への道、教訓を未来に役立てる取り組みなど聞きました。写真は、土砂により川が封鎖され水没した場所で、当時の家屋もそのまま残っています。

岐阜県

商店街の空き店舗を活用し、高山の古い町並みの情報発信だけでなく子育て支援や交流の場としても機能させている。

▶飛騨高山 まちひとぶら座かんかこかん



石川県



▲金沢工業大学 地域防災環境科学研究所

南海トラフ巨大災害の実効性ある防災対策を専門的に研究されている。岡山県における防災対策の参考としたい。

富山県



▲氷見市役所

閉校した県立高校を市役所新庁舎にリノベーション。不要となった公共施設を有効に活用した創造的な事例。



予算総括協議会

平成27年度予算編成にかかる県議会・予算総括協議会（平成27年2月開催）に党代表の一人として質問に立ちました。（要旨抜粋）

公共事業予算の総額確保について

中塚 比較的災害が少ないと言われる本県だが、これまでたび重なる河川の氾濫や高潮等による自然災害に見舞われてきた。防災・減災対策に重点的に取り組んでいくことが必要だが、中でも土砂災害防止対策と津波、高潮対策は喫緊の課題であり、緊急度や防護目標に応じてその効果が最大限発揮できるよう、適切な事業手法の選択により整備を進めていく必要がある。

また、津波、高潮対策についても、将来発生が予想される南海トラフ巨大地震や今後ますます巨大化する台風に備えるため、早急に対策を進める必要があると考えるが取り組み方針をお聞かせください。

知事 土砂災害防止対策については、危険箇所等のうち要配慮者利用施設があるなど、緊急性の高い箇所から引き続き整備を進める方針です。また、土砂災害危険箇所以外の新たな危険箇所の抽出や土砂災害特別警戒区域の指定に向けた基礎調査、土砂災害危険度情報のシステム改修などを行いたい。さらに、土砂災害特別警戒区域内の家屋移転についても取り組んでまいりたい。なお、国からの交付金が十分配分されていない実態もあることから、必要な予算の確保に向けて引き続

き国に要望してまいりたい。

次に、津波、高潮対策についてですが、計画堤防高の未整備延長について過去に浸水家屋の多かった箇所や背後地に人口や資産が集中している箇所など、整備を進めてまいりたい。津波対策については、岡山沿岸海岸保全基本計画において海岸保全施設の地震、液状化対策を行うこととしたところであり、対策が必要な箇所の抽出や優先整備箇所の選定等を行うとともに、既に地震、液状化対策に取り組んでいる箇所について事業の促進を図ってまいりたい。

地域高規格道路の整備促進について

中塚 道路網の整備は、利便性の向上が図られるだけでなく、都市間の物流や人の交流をスムーズにするとともに、災害時における緊急輸送路の確保という観点から、強い県土づくりを図る上でも非常に重要な基盤整備の一つです。

これから地方創生に向けた各種施策を下支えするためにも、今後その動きを加速させていく必要がある。特に、懸案の空港津山道路と美作岡山道路は県北と県南を結ぶ重要路線であることから、早期に全区間の整備を行う必要があるが、現在の進捗状況とあわせて、どのように取り組んでいくつもりなのか伺います。

知事 空港津山道路については、約60キロメートルのうち13.3キロメートルが供用中です。現在、国において津山南道路の5.4キロメートルを事業中であり、約74%の用地を取得し、工事に着手されたところです。美作岡山道路については、約36キロメートルのうち10.4キロメートルが供用中であり、12キロメートルが事業中です。勝央インターチェンジから中国縦貫自動車道の勝央ジャンクションまでの1.1キロメートルが供用予定であり、引き続き、事業中の区間について工事を推進するとともに、未着手区間の早期事業化に向けて、地元協議や環境アセスメントの手続を進めてまいりたい。

中塚 防災対策は、地理的な問題や地盤の問題などから、例えば堤防でも単にかさ上げをするだけでは対応できないところもあります。しかし、様々な防災対策事業について視察に行ってみると、いろんな手法を研究することによって、その対策を進めることができると感じます。様々な視点と柔軟な発想で研究と対策を進めていかなければなりません。

また、道路網の整備についても質問の中でも触れたように、災害のときの緊急輸送路として、また産業振興にも大きく関係してくるものであり、いろいろな制約や条件がある中ではあるが、整備促進を期待したい。

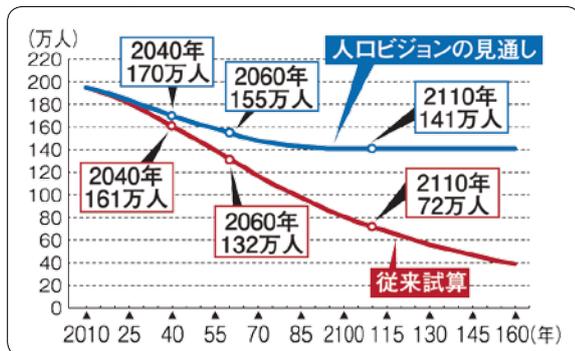


おかやま創生総合戦略 始動

地方創生に向けた2015年度から5年間の政策指針となる「おかやま創生総合戦略」が10月に決定した。昨年11月施行の「まち・ひと・しごと創生法」に基づく計画で、戦略の基礎資料となる「県人口ビジョン」を策定し、人口減に対応した四つの基本目標に沿って40項目の評価指標が設定されている。各視点に沿って子育て支援や雇用創出、移住・定住の促進などの基本目標と推進施策が定め

られ、市町村やNPOなどと連携して、人口減少克服と持続的発展のための対策を集中的に展開していく。各種対策が効果を挙げれば、合計特殊出生率(2013年:1.49)は、2025年に希望出生率である1.72まで向上し、2040年には人口を維持できる水準の2.07程度に高まり、県人口は長期的に140万人程度で推移するとしている。

県人口の見通し



おかやま創生総合戦略の概要

基本的考え方	● 県民、県、市町村、企業、NPO、大学など多様な主体が適切な役割分担の下、目的を共有し、総力を挙げて人口減少問題の克服と県の持続的発展の実現に取り組む
	● 県の強みを生かし、より実効性のある対策を推進する ● 施策推進に当たっては前例にとらわれず、不断の見直しを行いながら効果的に展開する
基本目標と主な評価指標	● 若い世代の結婚から子育てまでの希望をかなえる
	男性の育児休業取得率 4.3%→8.0%
	おかやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数 150組 (5年間累計)
	● 人を呼び込む魅力ある郷土岡山をつくる
	県内大学新卒者の県内就職率 42.2%→47.0%
	県内への移住者数 1万人 (5年間累計)
	● 持続的に発展できる経済力を確保する
	県が実施する女性対象の面接会で就職した人数 50人 (5年間累計)
	70歳以上まで働ける企業割合の全国順位 12位→10位以内
	● 地域の活力を維持する
山間地域で日常の買い物に不便を感じている集落の割合 42%→25%	
地域おこし協力隊の人数 74人→140人	

岡山が10位台までに入るポジティブデータ (101の指標からみた岡山県 平成27年版 抜粋)

- 降水量1mm未満の日数 [1位]
 - 都道府県立図書館個人貸出数 [1位]
 - 防犯ボランティア団体構成員数* [1位]
 - 地震観測回数(震度4以上)の少なさ [3位]
 - 大学短大数* [3位]
 - ごみリサイクル率 [3位]
 - 有効求人倍率 [4位]
 - 美術館数 [5位]
 - 重要犯罪検挙率 [6位]
 - 医師数* [7位]
 - 小児科従事医師数* [7位]
 - 外国人留学生数* [7位]
 - 平均寿命(女) [8位]
 - 女性役員比率 [8位]
 - 家計年間収入額(2人以上の世帯) [9位]
 - 自動車貨物輸送トン数* [10位]
 - 製造品出荷額 [15位]
- *印は、人口当たり

西日本における陸上交通の結節点

- 東西2本の高速道路と日本海から太平洋に至る南北の高速道路が県内2カ所で交差し、高速道路2時間圏域人口は1,600万人(オランダ1国に匹敵)
- JR岡山駅に8路線が乗り入れ、新幹線は全列車停車

- 後援会事務所(玉島勇崎1044-4)には統括・内田光則が常駐しています。ご連絡は 電話086-528-2244
- この「ブリッジ」について ご意見、お問い合わせは 後援会事務局 編集長 虫明正雄まで

中塚周一 ホームページ



県政の動き等を素早くお知らせしています。皆様からのアクセスお待ちしております。

<http://nakatsukashuichi.com/>



インキは有害なVOC(揮発性有機化合物)を排除しほぼ100%植物油を材料としたベジタブルインキを使用しています